

社協だより

かしわ

2023年 新年度準備号 NO.90



明日への希望は社協から

(われらが畑の春)

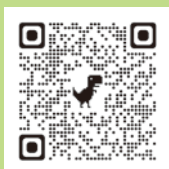
発行者：生坂村社会福祉協議会

TEL 69-3000 FAX 69-3091

印刷：有限会社花岡印刷

<http://www.ikusaka-shakyo.or.jp/>

E-mail: info@ikusaka-shakyo.or.jp



ホームページQRコード



社協だより「かしわ」は、共同募金の配分金で発行されています。

デイサービスだより



デイサービスでは、昨年よりカラオケの機械をリハビリに利用しています。リハビリというと無味乾燥なものになりがちですが、カラオケの機械の中には楽しく体操を教えてくれるメニューが内蔵され、利用者様はリハビリ指導員のサポートを受けながら、笑顔で体を動かしています。体操が終わると、「高校三年生」や「青い山脈」などを声高らかに歌って、あつという間に時間が過ぎてゆきます。

バス停を掃除

毎週水曜日の午後は、社会就労センターの利用者様が社協に仕事にきています。

仕事の内容は、高齢者センターの清掃、社協敷地内の庭木の手入れなど多岐に渡ります。先月は、社協報で募集した清拭布を使いやすい大きさに切る作業をお願いしました。

さらに地域貢献を兼ねて、村営バス上生坂停留所の待合室を毎週掃除しています。バス利用が少しでも快適になればこの思いを込めて作業しています。



これからの社協



社協職員として日々の業務を進める中で、「こんなサービスがあつたらいいのにな」とか、「村の福祉に足りないものは何だろう?」など、それぞれの職員が課題を感じながら仕事をしています。

そうした職員同士の普段の話し合いの中で、今後を見据えて幾つかの方向が見えてきました。そこで、来年度の事業計画には新しい視点を盛り込み、役員会に諮りたいと考えています。いずれにしても、村民あつて

の社協であり、村民の生活を村民と共に守っている社協であり続けたいと願っています。

せせらぎ公園の春

三月の初めにせせらぎ公園を一回りして、風景を撮影してきました。写真はその中の一枚です。

四月からは公園整備作業も始まり、ボランティアの皆様にはお世話になります。また、新しくボランティアに加わっていただける方も大歓迎です。ご応募お待ちしております。



ふくし情報局

福祉のお役立ち情報を掲載いたします。

(初心者向け就労訓練)

在宅就労を目指した

ITスキルの習得科

(長野県松本技術専門学校)

対象

就業を望んでいる方で、通所や集合訓練での受講が難しい方。

特徴

自宅でインターネットを介して指導を受け、ビジネス文書やホームページ制作などの技能を習得します。

募集期間

3月1日(水)～4月20日(木)

訓練期間

5月10日(水)～7月27日(木)

問い合わせ先

ハローワーク松本

〇二六三二七〇二二

長野県松本技術専門学校

〇二六三二五八三二五八

☆募集要領は社協にもあります。

■ 利用案内

長野県障がい者福祉センター

「サンアップル」

長野市にある「サンアップル」は、障がいの有無、個人・団体を問わず自由に利用できる施設です。誰でも安心・快適にスポーツや文化活動に親しめるよう配慮されています。

詳細は「サンアップル」で検索するか、左のQRコードからどうぞ。



長野県障がい者文化芸術祭

「WEB展示会」

また、サンアップルでは、毎年秋に右記の芸術祭を開催しています。展示作品はインターネットでもみられます。

令和四年度は、書道部門で生坂在住の宮川游泉さんが入選しています。

鑑賞は「長野県障がい者文化芸術祭」で検索するか、左のQRコードからどうぞ。



■ 生活に困った時のために

生活就労支援センター

「まいさぽ」

「まいさぽ」は、仕事・家計・生活などに困っている方の悩みに専門支援員が寄り添い、解決に向けて個別のプランを立て、支援を行います。

生坂村社協は「まいさぽ」のサテライトとして、山形村にある「まいさぽ東筑」への橋渡しを行っています。

ひとりであるより、誰かに相談した方がより良い解決法が見つかるかもしれません。ぜひご連絡ください。

まいさぽ東筑

〇二六三二八八〇一八〇

生坂村社協(まいさぽサテライト)

〇二六三二六九三〇〇〇

■ 自殺を考える前に

長野いのちの電話

人生では時に自殺の危機に追い込まれることもあるかもしれません。そんな時は左記の電話番号を思い出してください。

(長野) 〇二六二二二二二四三三

(松本) 〇二六二二二二二八七六

お知らせ・報告 掲示板

赤い羽根共同募金 実績報告 令和4年度 584件 577,800円

おかげ様で今年度は上記のとおり募金をいただきました。生坂村民の福祉向上のため、募金を活用いたします。

質問 なぜ社協が赤い羽根の募金を集めるの？

答え 共同募金は各地域の生活課題・福祉課題を解決する財源として位置づけられています。そのため住民主体の福祉活動を推進する社協が赤い羽根共同募金に関わっています。なお、募金を行う生坂村共同募金委員会と社協は別組織で、会計もそれぞれ独立して行っています。



社協も募金を活用した防災活動を応援します。ぜひご相談を！

赤い羽根の助成には、地域防災の充実に対象としたものがあります。実践例は、「はねつと」で検索できます。左のQRコードを読み込むと、長野県内の情報が掲載されたホームページに移動できます。
みなさまが募金されたお金をぜひお住いの地区の防災にご活用下さい。

赤い羽根共同募金の助成で
地域防災の充実を



フードバンクをご利用ください

社協フードバンクでは、お米、調味料、麺類などの食料のほか、シャンプー等の日用品を準備し、必要な方に提供しています。窓口は、デイサービスセンター入口の事務所です。

また、本紙表紙記載の電話番号またはメールアドレスにご連絡いただければ職員が対応します。



物資寄付のお礼とお願い

前号の「かしわ」でデイサービスの清拭布を募集したところ、多くの方からご寄付いただきました。心より感謝申し上げます。また、引き続き募集をしておりますので、ご協力いただける方はよろしくお願いいたします。

さらにフードバンクの食品・日用品は常時募集しております。お家で余っている食品などございましたら、社協までご一報ください。

日赤義援金

現在、トルコ・シリア地震救援金を募集しております。募金箱は「道の駅 やまなみ荘 社協」に設置しております。ご協力をよろしくお願い致します。

日本赤十字社

「2023年トルコ・シリア地震救援金」

<https://www.jrc.or.jp/contribute/help/2023turkeysyria/>

募金について詳しく知りたい方のためのURLとQRコードです。



ご寄付

匿名様 200,000円

そのほか、いつも多くの方から野菜、果物などをいただき、社協の事業に活用しております。心より感謝申し上げます。

編集後記 年6回発行予定の社協報。3月になりようやく今年度第6号を発行できました。社協を知らない方にも少しでも関心をもっていただこうと編集して参りましたが、みなさまの元にこの思いが届くことを願っております。